

令和元年 7 月 吉日

先生方へ

倉敷成人病センター
病院長 梅川 康弘
外科部長 村嶋 信尚

第 14 回スクリーニングマンモグラフィー精検症例講演会のご案内
(第 21 回がん診療連携推進病院 医療従事者研修会)

拝啓

先生方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

ご好評をいただいております マンモグラフィー検診における精検症例の学術講演会
を下記の通り開催いたします。

今回も倉敷成人病健診センターの症例を供覧・ご説明いたします。健診センターで
は、2000 年にスクリーニングマンモグラフィー撮影を開始して以来、撮影件数は年々
増加し、2018 年には 12,291 件、精検率は 3.2%で、その中から 27 件の乳癌が発見さ
れており、早期発見のお役に立てたものと考えております。乳腺エコー・MRM・病理
組織などできるだけ対比してレビューし、マンモグラフィーの理解を深めていただけれ
ば、と思っております。

ご多忙とは存じますが ご出席賜りますようご案内申し上げます。

敬具

記

日時： 令和元年 8 月 29 日 (木) 18 時 30 分～20 時 30 分
会場： 倉敷成人病センター 9 階職員食堂・多目的ホール

1. 情報提供：「パージェタ点滴静注」 中外製薬株式会社
2. 症例提示
3. 講演

演題：「スクリーニングマンモグラフィーで精検となった症例」

司会進行：村嶋 信尚 (外科)

外科 仁科拓也・村嶋信尚

放射線科 谷口敏孝・守谷美穂子

病理診断科 國友忠義・大森昌子・石原真理子

健診センター 小牧久和子

放射線技師 谷本真央・平田美夏

生理検査技師 長谷井泰子・家村桃子

共催：一般財団法人倉敷成人病センター
中外製薬株式会社

以上

※岡山県医師会生涯教育講座 2 単位

カリキュラムコード 9(医療情報) 11(予防と保健) 12(地域医療) 82(生活習慣)